

1 【1998 British Mathematical Olympiad 改題】

4000 人が 200 組に分かれる。このとき、次の【条件】を満たす自然数 n の最小値を求めよ。

【条件】同じ人数の組が n 個までしか出来ないように分かれることができる。

【解答】

答え : $n=6$

考え方 : 200 を n で割ったときの商を q , 余りを r とすると、最も人数が少なくなるのは、1 人の組を n 個, 2 人の組を n 個, …… , q 人の組を n 個, $(q+1)$ 人の組を r 個と分かれるときである。このとき、各組の人数の合計を a_n とすると、

$$\begin{aligned} a_n &= 1 \cdot n + 2 \cdot n + \dots + q \cdot n + (q+1)r = (1+2+\dots+q) \cdot n + (q+1)r \\ &= \frac{q(q+1)}{2} n + (q+1)r \end{aligned}$$

$$200 = nq + r \text{ であるから, } a_n = \frac{(200-r)(q+1) + 2(q+1)r}{2} = \frac{(200+r)(q+1)}{2}$$

今、人数は 4000 人であるから、 $4000 \geq a_n$ でなければならない。

$(q+1)r \geq 0$ なので、 $a_n \geq 100(q+1)$ したがって、 $q \leq 39$ が必要である。

すると、 $200 = nq + r < nq + q \leq 40n$ から $n > 5$ でなければならない。

ここで

1 人の班を 6 個, 2 人の班を 6 個, …… , 33 人の班を 6 個, 34 人の班を 1 個, 600 人の組を 1 個と分かれることができるので、 $n=6$ は【条件】を満たす。

以上から、求める n の最小値は $n=6$

2 【Putnam Competition 2018】

$n < 10^{100}$ を満たす正の整数のうち、以下の条件を同時に満たすものをすべて答えよ。

- n は 2^n を割り切る。
- $n-1$ は 2^n-1 を割り切る。
- $n-2$ は 2^n-2 を割り切る。

【解答】

次の補題を示す。

補題 $a \leq b$ を満たす正の整数に対して、 2^a-1 が 2^b-1 を割り切るための必要十分条件は a が b を割り切ることである。

a を b で割ったときの商を q , 余りを r とすると $b = aq + r$ ($0 \leq r < a-1$) である。

$$\text{Case 1 } r=0 \text{ のとき } \frac{2^{aq}-1}{2^a-1} = \frac{(2^a-1)(1+2^a+2^{2a}+\dots+2^{a(q-1)})}{2^a-1} = 1+2^a+2^{2a}+\dots+2^{a(q-1)}$$

$$\text{Case 2 } r \neq 0 \text{ のとき } \frac{2^{aq+r}-1}{2^a-1} = \frac{2^r 2^{aq}-1}{2^a-1} = \frac{2^r(2^{aq}-1)}{2^a-1} + \frac{2^r-1}{2^a-1} = 2^r(1+2^a+2^{2a}+\dots+2^{a(q-1)}) + \frac{2^r-1}{2^a-1}$$

$r < a$ より、 $0 < \frac{2^r-1}{2^a-1} < 1$ なので、 2^a-1 は 2^b-1 を割り切らない。

以上より、補題が示せた。

$n, n-1, n-2$ がそれぞれ $2^n, 2^n-1, 2^n-2$ を割るので、 $n=2^k$ ($k \geq 1$) を満たす整数 k が存在する。

このとき、補題より

$$\begin{aligned} 2^k-1 \text{ が } 2^{2^k}-1 \text{ を割り切る。} &\Leftrightarrow k \text{ が } 2^k \text{ を割り切る。} \\ &\Leftrightarrow k=2^l \text{ を満たす整数 } l \text{ が存在する。} \end{aligned}$$

$k \geq 1$ より $l \geq 0$ であり

$n=2^{2^l}$ である。また、補題より

$$2^{2^l}-2 \text{ が } 2^{2^{2^l}}-2 \text{ を割り切る。} \Leftrightarrow 2^{2^l-1}-1 \text{ が } 2^{2^{2^l-1}}-1 \text{ を割り切る。}$$

$$\Leftrightarrow 2^l-1 \text{ が } 2^{2^l-1}-1 \text{ を割り切る。}$$

$$\Leftrightarrow l \text{ が } 2^l \text{ を割り切る。}$$

$$\Leftrightarrow l=2^m \text{ を満たす整数 } m \text{ が存在する。}$$

$l \geq 0$ より $m \geq 0$ であり $n=2^{2^{2^m}}$ である。

$$m=3 \text{ のとき } 2^{2^{2^3}}=2^{2^8}=2^{256} < 2^{300}=2^{100} \cdot 4^{100} < 2^{100} \cdot 5^{100} = 10^{100}$$

$$m=4 \text{ のとき } 2^{2^{2^4}}=2^{2^{16}}=2^{2^2 \cdot 2^{14}}=(2^4)^{2^{14}}=16^{16384} > 10^{100}$$

よって $n=2^{2^{2^0}}, 2^{2^{2^1}}, 2^{2^{2^2}}, 2^{2^{2^3}}=2^2, 2^4, 2^{16}, 2^{256}$ である。

3 次の3つの条件を満たす自然数 n を考える。

- (A) 10桁である。
- (B) 各桁の数の和が31である。
- (C) 右の位の数は、左の位の数以上である。

たとえば $n = 1112333458$ は条件を満たす。

自然数 n が条件 (A) (B) (C) を満たすとき、 $9n$ の各桁の数の和としてありえる最大の値を求めよ。

解答

(C) を満たすような自然数 n について、 $9 \times n$ を筆算で計算すると、

右側の桁でくりあがりか一度起こると

それ以降の桁では必ずくりあがることわかる。

$$\begin{array}{r}
 9 \\
 \times 1122557888 \\
 \hline
 72 \\
 72 \\
 72 \\
 63 \\
 45 \\
 45 \\
 18 \\
 18 \\
 9 \\
 9 \\
 \hline
 10103020992
 \end{array}$$

よって、 $9n$ の各桁の数の和は「右側に同じ数字がいくつ連続するか」にのみ依存する。 … 注

たとえば $n = 1111234666$ なら右側が3つ連続するので $9n$ の各桁の数の和は $9 \times 3 = 27$

$n = 1233333337$ なら右側が1つ連続するので $9n$ の各桁の数の和は $9 \times 1 = 9$

したがって (A) (B) の条件の下で右側の連続する数字を最大にすると

$n = 1114444444$ のときが最大となり、このとき和は $9 \times 7 = 63$ … 答

注

$1 \leq a \leq 9$ である整数 a について、 $9 \times a$ の十の位は $a-1$ 、一の位は $10-a$ だから

$n = a_9 \times 10^9 + a_8 \times 10^8 + a_7 \times 10^7 + \dots + a_0$ と書いたとき

$$\begin{aligned}
 9n &= (a_9 - 1) \times 10^{10} \\
 &\quad + (9 - a_9 + a_8) \times 10^9 \\
 &\quad + \dots \\
 &\quad + (9 - a_k + a_{k-1}) \times 10^k \\
 &\quad + \dots \\
 &\quad + (9 - a_1 + a_0) \times 10 \\
 &\quad + (10 - a_0)
 \end{aligned}$$

$-a_9 + a_8 \geq 0$, $-a_8 + a_7 \geq 0$, \dots であるから、一度繰り上がりがおこれば以降は必ず繰り上がる。

また、初めて繰り上がりが起こるのが 10^k の桁だとすれば $a_0 = a_1 = a_2 = \dots = a_{k-1} > a_k$

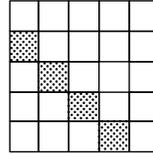
このとき $9n = [a_9] [-a_9 + a_8] [-a_8 + a_7] \dots [-a_{k+1} + a_k] [-1 - a_k + a_{k-1}] \overset{\longleftarrow [9][9] \dots [9]}{[9][9] \dots [9]} [10 - a_0]$

となるので、和は $9k$ \longleftarrow $k-1$ 個

4 [著作権の関係上記載できません。]

5 【1998 British Mathematical Olympiad 改題】

1辺の長さ5の正方形を、1辺の長さ1の正方形25個に分割する。各正方形に1, 2, 3, 4, 5の5種類の数のうち1つを選んで書き込む。その際、各行、各列、2本の対角線、のすべてにおいて、1, 2, 3, 4, 5が1個ずつ現れるように書き込む。右の図で色の塗られた4つのマスに書かれた数の合計を「スコア」と呼ぶとき、スコアの最大値を求めよ。



解答

答え：17

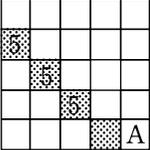
理由：右の図のように書き込めば、スコアを17にすることができる。

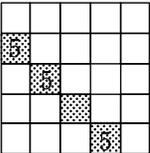
スコアを18以上に出来ないことを示す。スコアを18以上に

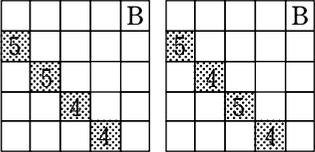
するとき4つの数は、並び順を無視して

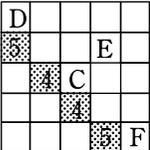
(5, 5, 5, 5), (5, 5, 5, 4), (5, 5, 5, 3), (5, 5, 4, 4)

の4種類ある。これらはすべて、以下の通り不適である。

(i)  この図のとき、右下がりの対角線に5が1度現れなければならないから、Aのマスは5である。すると、右上がりの対角線に5を書き込めるマスがない。よって、不適。

(ii)  この図のとき、右下がりの対角線に5を書き込めるマスがない。よって、不適。

(iii)  この図のとき、右上がりの対角線において、4も5もBのマスにしか書き込めない。よって、4と5のどちらかが書き込めず、不適。

(iv)  この図のとき、右下がりの対角線において、Cのマスは5でなければならない。また、対称性から、Dのマスは4であるとしてよい。すると、右上がりの対角線において、Eのマスは4でなければならないが、したがってあと1つの4のマスはFのマスになり、右下がりの対角線に4が2マス書き込まれる。よって、不適。

3	4	1	2	5
5	1	3	4	2
4	5	2	1	3
2	3	5	5	1
1	2	5	4	4

6 【2012/13 British Mathematical Olympiad】

8マス×8マスのチェス盤のマスにいくつかの石を置く。64個のマスそれぞれについて、各マスに置ける石は1つまでとする。さらに、同じ行、同じ列、同じ対角線に5つ以上の石が置かれていないようにするとき、チェス盤上に置ける石の数は最大でいくつか。理由とともに答えよ。ただし、「対角線」は長さ8マスの2本の対角線を指す。

解答

答え：32個

理由：各行に置かれている石の数は最大でも4つなので、チェス盤上の石の個数は32個以下でなければならない。

さらに、32個配置することは可能である(下図)。

